



ゴクローサン

5963 ハート通信



事務所スタッフからの一言

VOL. 118 竹原運輸株式会社

発行日 令和6年3月15日

皆様、日頃は格別のご愛顧を賜りまして誠にありがとうございます。  
心より感謝を申し上げます。

### 幸福な安定

弊社が目指していることは、規模の拡大や収益の拡大ではありません。  
安心、安全のよき仲間づくりであり、幸福な安定を目指しています。

その過程で、規模の拡大や収益が拡大することがあるかもしれませんが、でもそのことは目的ではありません。あくまでも結果そうなる時がある、ということです。

人口減少している日本で、拡大志向は危険だと感じています。競争が激化し、他社の売上を奪うことが必須となります。長い目で見ると、幸福な安定からは遠ざかるように思います。

安心、安全のよき仲間たちと、幸福な安定を目指し、自分たちのできることで、誰かのお役に立ち、日々精進していくことが、私たちの使命だと思っています。

竹原和行



## 4月21日に全体安全大会を開催します

先日、社内の安全衛生環境委員会におきまして、来月行われる安全大会の内容を決定しました。

最近、社内にて、後退時不安全行為が散見されておりますので、

「後退時の後方確認の徹底」をテーマにしました。

荷物を積む、おろす時に後退走行する訳で、お客様の構内で不安全行為が発生します。

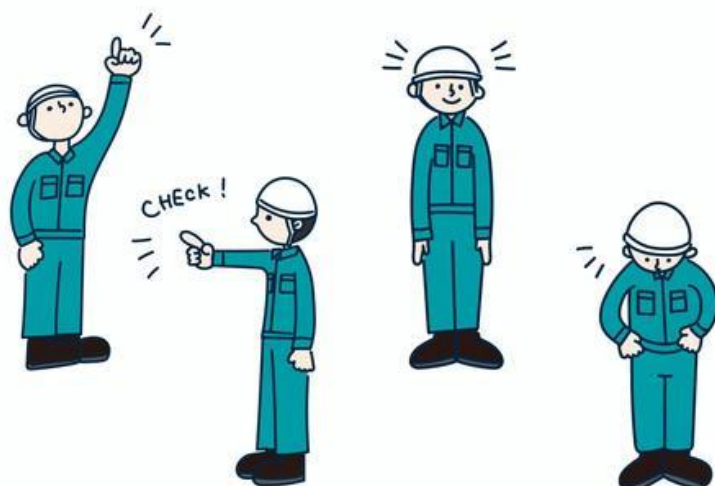
ですから、特にお客様に対する信用、信頼が大きく損なわれることに繋がります。

しっかりと学んで、一人ひとりが安全意識を向上させ、信頼されるプロドライバー

になるように安全大会を盛り上げていきたいと思っております。

次回には安全大会の様子、成果をお伝えできればと思っております。

社長 竹原正和



ちょうど1年前。2023年3月13日に専務取締役役に任命されました。18歳から竹原運輸にお世話になって37年。1年間の助手修行を経て、4トトラックで全国を走り回っていたあの頃のことは今でもよく憶えているものです。21歳で大型トラックに乗り、25歳でトレーラーに乗せていただき、変わらず日本各地に荷物を届けておりました。気の許せる仲間や友達、お世話になった先輩も数え切れません。あの頃と何も変わっていない気がする自分に驚きですけど、55歳はいろいろあります。

ここで敢えて説明はいたしませんがいろいろあります。

「専務」って何するの？どんな立場なの？と思って1年。経つのが早い！

とにかく「楽しく」仕事をしよう。仕事を楽もう。を基本に進んだ1年だったと思われ  
ます。これだけが自分の得意なところなのかな。

「楽しく」過ごすのには必ず相手があります。いろいろいていろいろあって強い力で支  
えていただいていることに感謝です。

物流業界に飛び入り参加した1986年と現在の2023年では全てが変わりました。  
変わらないといけません。物流2法が施行されてから全国の物流会社数は1.6倍に増  
え続け、100万人のドライバーも1995年をピークに減少し、現在では80万人となっ  
ています。総合的な輸送量は1.2倍と言われておりますから、私たち物流業者間での激し  
い競争があったことは安易に想像できると思います。いろいろあるんです。

いよいよ2024年。物流に改革が行われようとしています。私はこの時代にそして、こ  
の業界にすることが楽しくて仕方ありません。30年以上、続いてきた仕組みや考え方を  
皆様と一緒に変えていける役者の一人なのですから。

30年後の2054年はどんな物流が主流になっているのでしょうか。18歳の若者が  
4トトラックで全国を走り回っていることはないでしょうけど、いろいろ想像すると楽しくて  
楽しみです。

何でもご相談ください。いろいろ持っていますので。

池上 則和



今年も3月に入り当社の【5963引越センター】も一気に繁忙期に突入、社内はとても活気づいております。

私も毎日、見積り、引越作業に出て若いスタッフと一緒に頑張っています。

『まだまだ若い者には負けないぞ!』という年寄り特有の思いを持っているのですが、年々、身体が心についていけない事に気づかされ、よく転んでは若いスタッフに気遣ってもらっている有様です。

どの業界も人手不足と言われておりますが、当社もご多分に漏れず、若いスタッフが一生懸命頑張ってくれていますが、他の部門からの応援は必須となっている状況です。

いつも部門の垣根を越えての応援には心から感謝しております。

今年もスタッフ全員には、どんなに辛い時でも、『やるなら明るく楽しくやろう』と声掛けをし、スタッフというより我が身を奮い立たせています。

この繁忙期が終わったら、温泉行くぞー!!

大橋 哲夫



日増しに春めいてくる今日このごろ、皆様におかれましては益々ご活躍のことと存じます。  
もうすぐ春のお彼岸を迎えます。

「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったもので、天気予報でもまさにその通りの予報が出ています。春のお彼岸は春分の日前後1週間をさすそうです。

煩悩の世界である「此岸(この世)」に対して、悟りの世界を「彼岸」というそうです。

春分の日には太陽が真東から上り真西へ沈む日で、昼と夜がちょうど半分ずつになる日でもあります。

悟りの境地とはどちらか一方に偏った考えや行動ではなく、その真ん中をいく考えや行動(中道)にあることから、春分の日(時期)は春のお彼岸、秋分の日(時期)は秋のお彼岸と呼ぶようになったとのこと。

悟りの境地とまではいきませんが、相反する考えや行動のバランスをわきまえ、いろんな意見を聞き、行動していくことは仕事においても大変重要なことのように思います。仕事柄お客様とメーカーの間に立つこともよくありますし、会社方針と従業員の立場の間に立つこともあります。どっちつかずになるのは問題ですが、両者の考え、思いをよく聞き、中道の立ち位置から解決策を見出していくよう心がけていきたいと思っています。

景山恒司



桜の花が咲く頃となりましたいかがお過ごしでしょうか

2024年3月16日(土)に北陸新幹線福井・敦賀開業時に実施する航空自衛隊第4航空団第11飛行隊(ブルーインパルス)による祝賀飛行が行われました

ブルーインパルスとは航空自衛隊の航空祭や国民的な大きな行事などで、華麗なアクロバット飛行を披露する専門のチームで、青と白にカラーリングされた6機の機体が、大空で展開する一糸乱れぬフォーメーション、そしてダイナミックなソロ演技、次から次へ繰り広げられる驚異のパフォーマンスなど、初めて観る人にとっては驚きの連続に違いありません、それがブルーインパルスです。福井県内での展示飛行は、2003年の若狭路博以来で福井駅上空では演目飛行が行われたため見晴らしのよい足羽川河川敷には多くの人が集まりました。2024年9月23日(月)開催予定の小松基地航空祭まで待たなくても、北陸新幹線福井・敦賀開業日にブルーインパルスが福井で観られたことはラッキーでした、しかも天候にも恵まれて、北陸3県・東京まで新幹線で繋がると思っただけでホントに嬉しいと感じています。



越 邦治



いつも大変お世話になりありがとうございます。

先日末の娘が成人の集いに参加し、大人の仲間入り(死語)を果たしました。

当の本人は同窓会の前座、又は振袖を着て集合!という感じの軽いノリで、懐かしい顔や友達との交流がよほど楽しそうでこちらまで幸せなきもちになりました。

当日の着付けや会場への送り迎えを命ぜられました。一旦車から降りたら全く振り向きもせず待ち合わせた友達の輪に着物でダッシュ。まあ父親なんてそれぐらいで丁度良いのでしょう。

この子も春から仕事に就き、大変な事が多々起こるでしょうが、上司・先輩・古い友人・新しい友人いろんな人との関係を大切にしたいとしみじみと考えました。

「見据える事が出来ない壁はあっても乗り越える事が出来ない壁は無かった」私の好きな歌詞の一節ですが、自分もこう在った事にして応援しようと思います。

辻川 伸吾



いつもお世話になっております。今年は雪も少なく、花粉もいつもより早く飛んでおり、花粉症の人には辛い時期がやって来ましたね。(私は花粉症の症状はありません)

昨年何を書いたのかと原稿を探したら見当たらない。よく考えたら大腿骨骨折の為、病院に入院、リハビリに励んでいた時期でした。(時間が経つのは早い)

まだ不便な時もありますが、昨年の今頃のことを考えたら順調に回復していると思います。リハビリを担当して頂いてる方にも随分歩き方が良くなったと褒められるとうれしくなります。70代 80代になっても元気に歩けるようにリハビリ頑張ります!

我が家の愛犬(ミニチュアダックス)も昨年私が入院中預けていたのですが、老犬の為弱ってしまい、回復するかなと心配しましたが、今では体重も増え、元気になりました。ただ、もう16歳なので日々の体調や怪我がないように少しでもものんびりとした日が一緒に過ごせるようにと思っています。

今年も、非常に花粉も多いそうで、皆様も十分体調には気をつけて下さい。

吉川 佳代



2024年4月から運送業も働き方改革の時間外労働の規制が始まります。  
2019年から順次始まり、早くも5年が経ちます。5年前から比べるとやはり働き方も変わり、色々な働き方が増えたなあと思います。  
この改革についてプラスに捉える人もマイナスに捉える人もいると思います。  
業種により規制は様々ですが、色々なところで働きにくくなったという声も聞くようになりました。働き方改革の中身を見ていくと非常に難しく、すべてを理解することはできませんが、決められた事なので守らなければなりません。  
やはり今までの働き方とは変化するため、ネガティブになるし苦勞もしますが、発想を変えてこの改革をプラスに捉えることが大切なのかなと思います。  
新しいことを考えるのは苦手なのですが、  
何か皆にとってプラスになる働き方を見つけられたらなあと思いました。

谷口 学



日頃よりご協力を賜る各社様には大変お世話になり感謝申し上げます。  
いよいよ春の季節です。今年の桜はこの通信が配布される頃は何分咲きな頃でしょうか。  
今年もまた、娘達の『雛人形』を飾らせていただきました。 毎年の私の仕事です。  
ついでと言っては叱られますが妻の『雛人形』も飾りました。 そろそろしまわねば(汗)・・・。  
『人形』は「ひとがた」とも言われ、その人に降りかかる災いを、身代わりになって守ると、言われているそうです。そう聞いてからは必ず感謝と慈しみの気持ちで飾らせて頂いてます。今年も春を迎えることが出来た喜びと、娘達の成長と、健康に暮らせたことを感謝し、雛あられと白酒をお飾りしました。孫の為にと買い揃えてくれた祖父母からの想いを感じながら、私にとっては、今では「幸せな時間」となっております。昔は出して飾ることが正直、「めんどろやなあ」と、思っていたのも事実ですが・・・。  
私もまあく歳をとったのだなあ・・・と感じる今日この頃です。

白崎 直樹



いつも大変お世話になっております。

ようやく暖かくなってきましたが、季節の変わり目で体調を崩している方も多いのではないのでしょうか…

今年から引越部門のお手伝いも多くなり、益々健康に気を使うようになりました。無添加や無農薬が気になりますが、お値段も無視できないところ…

しかし、生産者の方が大変な作業をして、丁寧に作っているため添加物入れて楽しんで作ったものより高いのは当たり前ですね。

その分、薬代や病院代は安くなるし、健康でいれば働ける年数も増えます。

全ての土台は健康

健康への投資は大切です

ご褒美の甘い物も

ちょっとだけ意識してみようと思います。

笠島 弘江



先日、USJに遊びに行きました。

ダメもとで抽選に応募したニンテンドーランドの入場券があたり、ヨッシーのアトラクションに乗りました。

アトラクションはヨッシーというキャラクターの背中に乗って進んでいく…というものでした。小学生のころ、DSでマリオのゲームをかなりやりこんでいたので、

懐かしいBGMが流れてきたりして、本当にマリオのステージの中にいるようで感動しました。

今回、テーマパークデビューを果たした息子は終始テンションあがりっぱなしで

ずっと走っていて忙しそうでした(笑)

人混みだったので途中からはずっと

約15キロを肩車してウロウロしてましたが

母ちゃん、なんとか頑張りました…(笑)

中野 夏海



いつもお世話になりありがとうございます。

徐々に暖かい日が増え、春が待ち遠しい今日この頃です。最近「ちいかわ」にハマってしまいました。友人たちが続々とハマり始め、どんなもんかと見てみたらまんまとハマってしまいました…。キャラクターのビジュアル的にも幼児向けのものだと思っていたのですが、大人にし

か分からない面白さが満載です。「なんかちいさくてかわいいやつ」という可愛い世界観からは想像できないような「討伐」「キメラ化」など物騒な単語が次々と…考察しているサイトまであるくらい、とても闇が深い内容のものでした…。

機会があれば是非見てみてほしいです。

今年の春は推し活ならぬ「ちい活」の春になりそうです🌸

足田翔子

